

ふりがな 活動組織名	かみうわだほぜんくみあい 上宇和田保全組合				活動開始 年度	平成27年度
ふりがな 所在地	さつてしおおあざかみうわだちないほか 幸手市大字上宇和田地内外				現活動期間	R2～R6
交付金額 (基本)	農地維持	593,800 円	資源向上 (共同)	351,396 円	資源向上 (長寿命化)	693,747 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

当地区は、水資源に恵まれ良質な米を生産しているが、今後とも農業振興を図るためには、農業用排水路を適切に保全管理する必要がある。

そのために、地区内の構成員により、定期的に農業用排水路の泥上げによる清掃や水路敷の草刈り等を行うことにより、多面的機能の発揮の促進を図っている。

また、令和2年度から水路等の機能診断を実施し、その結果に応じて軽微な補修を行うとともに、景観形成活動として新たにレンゲソウの播種にも取り組む。併せて、老朽化した水路の補修も実施していく。

このような活動を今後も継続していくために、構成員や地域住民とともに研修会を行い、現状の把握や今後の活動について意見をまとめ、個人個人の農地維持に対する意識を高めていけるように努めている。



(水路の掘りざらい)



(水路の草刈り)



(農地維持に関する研修会)

今後の取組について

今後について、泥上げや草刈り等の維持管理に関して継続して行っていくことで、より良い農地にしていけるよう活動していく予定である。ほかにも、定期的に寄り合いや研修の場を設けることで、地域のために何をすればよいのか話し合いたいと考えている。

また、地域の伝統行事で、辻縄を作成し無病息災と五穀豊穡を願うというものがあるが、そういった農村文化の伝承についても今後は力を入れていく方針である。さらに、レンゲソウ播種の取り組みを推進することで、地域住民の環境に対する意識の向上を図っていく。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
17 ha	4 ha	ha	2,500 m	m	m	箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	30 人	主な構成 団体名	個人のみ
非農業者	13 人		